

2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

FUKUYAMA SOUTH ROTARY CLUB



Vol.

8

2015年 2月号



2014-15年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー

金子 克也

GOVERNOR: Kaneko Katsuya

「世界理解月間に寄せて」

ー「平和への七つの道」紹介ー

今月は、ロータリーの世界理解月間です。世界の平和は万人の願いです。国際ロータリーは、世界中のロータリアンのアンケート結果をまとめ、国際奉仕の方針要項「平和への七つの道」(初版1959年)を発表しました。それは、個人個人のロータリアンに適用することを目的とし、内容は、現在にも通用するものであることから、其の概要を紹介します。

ロータリーの目的は一つですが、ロータリーにおける国際奉仕部門の目的は、奉仕部門の第四に示されており、それは、奉仕の理想に結ばれた職業人の世界的親交によって、国際間の理解と善意と平和を増進することを奨励し、育成することにあります。

ロータリーの奉仕の理念は、個人の自由、思想・言論・集会の自由、信仰の自由、迫害と侵略からの解放であり、欠乏と恐怖からの解放です。

自由、正義、真理、誓言の神聖、および人権の尊重は、ロータリーの原理の中に内在するものであり、国際間の平和と秩序の維持及び人類の進歩にとって不可欠なものです。そして個々の会員には、奉仕の第四部門の理念を達成するために個人的

寄与を求められていますし、自己の国家に対して、忠誠にして奉仕的な国民たるべく、自ら日常生活と職業活動とを整えるよう要請されています。ロータリアン各自は、どこにしようとも、個人として働く場合、十分な知識の裏付けのある世論をつくりだすことに力を注がねばなりません。こうした世論は、かならず政府の政策に影響を及ぼし、国際理解と親善の増進に寄与するでしょう。

以下に、「平和への七つの道」について、項目順に簡潔に説明します。

I、愛国心の道

狭い愛国主義の超越、国家間の理解と親善と平和の推進の責任分担の自覚。国家的または人種的優越感をもって行動する如何なる傾向にも反対。

II、和解の道

他国の人々との協調について共通の基盤を求め、それを拡大する。微笑と握手は理解への万国共通の旅券である。昨日の敵は今日の友です。

III、自由の道

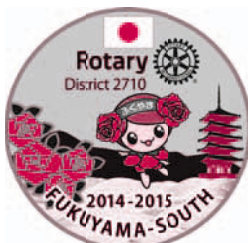
自由、正義、真理、誓言の神聖、および人権尊重のないところでは、ロータリーは存在しえない。この考えは、1948年国連の「人権に関する世界宣言」に結実。

IV、進歩の道

世界のどこかに貧困があれば全体の繁栄が脅かされると考え、世界の全ての人々の生活を向上させる活動→国際開発法として實る。

V、正義の道

その正義は、本当の正義か？相手にとっても正義たり得るのか？相手の身になって考える必要あり。国家間の外交にも四つのテストは適用することができる。(P2へつづく)



CONTENTS

〔ガバナー月信2月号〕

ガバナーメッセージ	1~2	受入学生4名の紹介と近況	4~6
世界理解月間によせて	2	会員増減・出席率	7
第7期 RLI-2710パートI 報告	3	新入会員紹介/物故者への哀悼	8
第3回諮問委員会の報告	3	文庫通信	8
青少年交換学生近況報告	4		



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



(表紙より)

VI、犠牲の道

ロータリアンは、常に国家間の平和を推進することに努め、この理想のために喜んで個人的犠牲を払う用意がある。先の愚かなる破壊大戦争に注いだ物量、エネルギーを平和に投資すれば、どんなにかすばらしいことが出来ましょう。

VII、忠節の道

忠節は、断じて譲れないことのひとつかと思います。ロータリアンには、所属宗教団体への忠節が求められています。他人には他人の忠節があります。他人の忠節を理解することは、人生の目的達成の基礎です。相互に尊敬の念を抱きましょう。善意を持ち、

世界平和を希求する同志として勇気を奮い起こして活動しましょう。

以上が、RIの国際奉仕要項の概要ですが、ロータリアンはロータリーの目的を十分に学習し、さらに実践に進まねばなりません。世界理解と平和への第一歩は、ロータリーの目的の第1項に示されている知り合いを広めることに始まります。そして、Ideal of service (奉仕の理念) service above self (超我の奉仕)、thankfulness and helpfulness (思い遣りと手助け)などの言葉で説明されているロータリーの理念を実践し、世界の平和に向けた活動を一步一步進めていきましょう。我々の未来のために！



第7期 RLI-2710パート1 報告

2015-16年度 国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー **田村 泰三**

2015-16年度における地区のRLIは、2014年12月23日(火・祝日)にパート1を開催しました。RLIは1992年に始まり、現在全世界のロータリーの地区で広まりつつあるロータリアンを対象とする研修活動です。ロータリアン1人1人の意欲と知識を啓発することを目標とした草の根運動です。

RLIはRotary Leadership Institute (ロータリー・リーダーシップ研究会または勉強会)の頭文字で表現されています。2710地区では、南園義一元RI理事のご指導により早い時期から取り組んでいます。

勉強会の形式は12～13人のグループによるディスカッション形式での意見交換会です。ロータリーに関わる様々な問題を題材とし、各パートにおいて世界で共通したものが使われています。そのような勉強会において、知識を得ることが主眼ではなく、リーダーシップを身につけることを主な目標にしているように思います。リーダーシップはロータリーの「中核となる価値観」の一つに取り上げられていますが、その内容については深く理解することは難しい所があります。リーダーシップについてド

ラッカーは次のように言っています。「組織の使命を考え抜き、それを目に見えるかたちで確立することである」と。

組織が良くなるためには構成する人が今以上に成長することが必要です。人は誰でも自分では気づかない殻を持っています。殻を破ることで成長しますが、自分の力だけで破ることは大変困難です。グループワークで意見交換するRLIのような機会に、多くの人と意見を交換することで達成できることもあります。

過去6年間行ってきた地区のRLIでパート1からパート3および卒後コースを受講したロータリアンは400人位で、地区内のロータリアンの8人に1人が受講されたことになります。近いうちに地区内に大きな影響が表れることが期待されます。

第7期RLI-2710パート1には73名の参加がありました。クラブから2名以上参加したクラブが15クラブある反面、参加者がいないクラブが18クラブありました。すべてのクラブから参加をしていただきたいと思います。第7期RLI-2710パート2は4月12日(日)、パート3は6月14日(日)に予定されています。



第3回諮問委員会の報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 **高橋 寛登**

本年度第3回諮問委員会は、2015年1月10日(土)、ホテルグランヴィア広島において、開催されました。

I 金子ガバナー年度の地区活動並びに概況報告の説明がありました。

1. 会員の動向につきましては、2014年11月末で地区会員数3,332名、89名の増加、女性会員数は143名です。
2. 公式訪問は、2014.12.16 福山西RCを最後に、地区内74クラブの訪問を終了しました。
3. 奉仕プロジェクト委員会報告については

- 1) 社会奉仕部会では、RCC地区大会を2015年2月15日開催予定です。広島安芸RCCと、東広島こころ塾解散の報告がありました。

- 2) 青少年奉仕部会では、RYLAは、3月7～8日、呉ロータリークラブのお世話で、呉阪急ホテルにおいて開催されます。

ローターアクト海外研修(2014.11.2～3 台湾)終了。インターアクト海外研修(2015.3.28～30 韓国)予定です。青少年交換プログラムでは、受入4名、派遣3名です。

- 3) 国際奉仕部会では、韓国RI3690地区大会が、2015年4月17-18日開催予定。国際大会は、2015年6月6～9日、ブラジル サンパウロにて開催予定です。

4. ロータリー財団につきましては、年次寄付は昨年

「世界理解月間」— 毎年繰り返しやってくる此の月間の意義や目的を、今更こと改めて説く必要はないでしょう。敢えて言えば、世界平和の実現に向けロータリーは何が出来るのかを問い直す月間と言ってもよいでしょう。

それは取りも直さず、五大奉仕の一つである国際奉仕とそれに関連する奉仕活動の、真摯にして地道な推進であって、グローバルな視点に立ったロータリー理念の真髄を、拡散することでもあります。国際奉仕を考える時常に私の頭をよぎるのが、ハロルド・トーマスの「国際奉仕・4つのテスト」です。ハーバート・テラーの「4つのテスト」は人口に膾炙され、ロータリアンであれば誰もが知悉していますが、「国際奉仕・4つのテスト」は余り喧伝されておらず、ご存知ない方も少なくないと思いますのでここに記述してみます。

「世界理解月間」に当たり、世界中の全ロータリークラブが此の「4つのテスト」をめぐる真剣に話し合いをするならば、それだけでも当月間の目的は達せられるに違いありません。

「国際奉仕・4つのテスト」

(1) 私に自国のみを思う愛国心を超越した、世界市民としての認識があるでしょうか。(2) 私は何事においても、国家的、人種的優越感に促われずに物事を考えることが出来るでしょうか。(3) 私は他国の人達との間に共通の立場を見出し、合意に達することを本気で望んでい

るでしょうか。(4) 私は地球上の平和が、善意の人々の上へのみもたらされると信じているでしょうか。そしてその信念に基づいて行動しているでしょうか。

ハロルド・トーマス氏は、ニュージーランド出身のpast RI会長(1959～60年度)で、その名をロータリー史に刻したのは著作「ロータリー・モザイク」によってですが、彼の「4つのテスト」もそれに勝る共劣らぬ世界理解に対する警句であり、高く評価されるべきものと私は考えています。彼は全てのロータリークラブが、此の「4つのテスト」を国際奉仕に生かすよう呼び掛けたのですが、特に(4)はロータリー運動の真髄を衝いた言葉として拳々服膺したいものです。

繰り返しますが、国際奉仕の実践は個人間の善意の連結以外の何物でもなく、それを明確に裏付けたのが、1921年のエディンバラ国際大会の決議であります。此の大会において、ロータリアン一人ひとりを良質化して、その徳性を磨く作業が国際的且つ強力に進められるなら、必ずや世界の恒久平和が達成されるであろうと高らかに謳いあげられました。そしてその決議の大意が「ロータリーの目的(綱領)」の第4項に位置付けられた経緯も知っておきたいものです。

「世界理解月間」は、個人同士の心の連結概念、即ち善意の価値の尊さを思い起し、その生かし方を模索する月間なのであります。



2014-15 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

同期に比して15%増加しています。グローバル補助金プロジェクトは終了2件、実施中2件、申請予定1件です。

5. 米山記念奨学会については、2015年度面接選考会（2015.1.25 開催予定。2015学年度新規15名、継続5名で計20名予定）、2014年度歓送会及び寄付状況の報告がありました。
6. 2014-15年度IMについての説明。
7. 小川会計長の、地区会計中間報告あり。
8. 小川会計長から、地区大会報告の大会決算概要と地区大会登録者数の中間報告がありました。
9. SAKUJI作戦の進捗状況についての説明がありました。
10. 東日本復興支援について、「ロータリー希望の風」奨学金として100万円寄付を決定しました。
11. 広島豪雨災害支援について、2週に1回「広島豪雨災害支援会議」を開催。ひろしまNPOセンター」の協力を得て、支援先を決定しています。これまで

に総額約8,500万の内、使途決定額約3,500万。全活動を今年度末に終了予定です。

12. 第20回ガバナー杯野球大会を、2015.3.20より開催予定です。
 13. ガバナー指名員会報告につきましては、岡田幹矢委員長から報告がありました。17-18年度ガバナー候補として、藤中秀幸（ふじなかひでゆき、岩国中央RC、1950.2.8生）氏が推薦されました。
 14. 田村泰三地区戦略委員会委員長から、(1)ガバナーノミニー選出について、(2)指名作業(3)ガバナー補佐の指名(4)地区委員会の組織(5)地区委員の任命について(6)会員増強の目標などに関する関係者のアンケート集計の結果報告があり、これらを基礎に、5年を目途に地区戦略計画を立てましようとのことでした。
- II 2015-16年度東 良輝ガバナーから、次年度RI会長方針発表前の来年度地区運営方針が発表されました。



青少年交換学生近況報告

2014-15年度 国際ロータリー第2710地区 青少年交換委員長 **梶原 正己**

青少年交換は学生に異文化を肌で体験する機会を提供するとともに、国際交流や青少年育成を通じて世界理解と平和の推進を目指すものです。このプログラムを中心に支えているのが青少年交換委員会です。委員会は主に、地区の青少年交換活動の手配と推進、交換におけるRI方針と認定要件の順守、およびRI・地区ガバナー・クラブとの連絡を担当しています。

地区委員会も今年度に入り7月に今年度受入れ学生のクラブカウンセラー、ホストファミリーを対象に準備、心構え、受入れルール等の説明とオリエンテーションを実施致しました。9月には2013-14年度派遣学生の帰国報告と今年度受入れ学生の自己紹介を兼ねてオリエンテーションを開催しましたが、4名の受入れ学生はまだ日本に来て半月ほどですが、なんとか日本語で自己紹介をし

ておりました。10月には福山で開催されました地区大会にて帰国学生2名、受入れ学生4名を皆様にご紹介させて頂き、当日午後には青少年交換学友2名を含め8名でミニ観光に出かけ交流を深めました。同じ10月には2015-16年度派遣学生の面接、選考を行い次年度3名の派遣学生候補者を決定致しました。

今後この3名の派遣地区を可能なかぎり希望国に沿うように交渉していくとともに、来年8月に出発するまでには数回のオリエンテーションを開催し留学生活が楽しく意義深いものとなるようお手伝いしたいと思っております。

最後になりましたが、今年度5名の派遣学生がそれぞれの国で留学生活を送っておりますが、報告書によりますます少々言葉に戸惑いながらも全員元気で留学生活を楽しんでいることをご報告しておきます。

受入学生 / Welcomed Youth Exchange Students

サビーネ・ストロイクさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(萩RC) **澄川 眞治**

サビーネ・ストロイクさんは、カナダ・ブリティッシュコロンビア州ネルソン出身の18歳。いつもはじけるよ

うな笑顔で、周囲の人を明るい気持ちにしてくれる、そんな元気で優しい女の子です。8月24日に山口宇部空港

に到着し、萩ロータリークラブがホストクラブとして、現在は山口県立萩高等学校に通っています。まだまだ日本の生活に戸惑うこともあるようですが、ホストファミリーとも打ち解け、また友達の助けもあって、留学生活を楽しんでくれています。

日本語にはとても苦労しているようですが、学校では、英語の課外活動に所属し、また日本語のボランティアスクールに参加するなど、持ち前の頑張りで、少しずつ日本語での会話ができるようになってきました。

スポーツが大好きで、萩ロータリークラブの岳々会(軽登山同好会)にも参加し、9月には恐羅漢山、11月には東鳳凰山と、メンバーとともにハイキングを楽しみました。カナディアンロッキーのふもとで育った彼女には、いささか物足りなかったようですが、会員一同その体力にも驚かされています。

ボランティア活動にも熱心で、地元のネルソンでは、発達障害を持つ子供たちとダンスを通じて交流する活動などを主宰し、またネルソンインターアクトクラブの会長を2年間務めていました。日本のボランティアに対する考え方にも興味を持っており、将来は医療の道に進むことを決めているようですが、日本での経験も将来に生かしていきたいというしっかりした考えを持っています。今ではすっかり日本びいきの彼女ですが、本人はまだ

シェイエン・ブトさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(山口RC) **牛見 正彦**

シェイエン・ブトさんはフランス、リヨンの高校から8月24日に山口にやってきました。

9月から本校(野田学園高等学校)の2年8組に在籍して、持ち前の明るい笑顔と旺盛な好奇心でクラスメイトともすぐに打ち解けて、楽しく学んでいます。芸術の教科は書道を選択し、家庭科の授業では最初は戸惑いつつも、みんなと協力して「親子どんぶり」と「酢の物」を作りました。その後の試食会も日本語やフランス語や英語を使って話しをし、次の調理実習の日が来るのを楽しみだと言っております。先月は大好きなカルボナーラを作ったそうです。

フランスで空手をやっていたせいか、運動も得意でバレーボール部に入部して毎日放課後汗を流しています。10月には対外試合にも参加しました。11月には関東方面の修学旅行、12月には本学園幼稚園の「餅つき大会」に参加して地域のお年寄りや園児たちと一緒に餅つきの体験もしました。

まだ日本でのたくさんの経験を望んでいるようです。残り半年ですが、これからも日本の生活をエンジョイし、また日本の文化や歴史への理解を深めてくれるよう応援していきたいと思っています。

サビーネさんのコメントです

こんにちは、サビーネ・ストロイクです。日本語は、とてもむづかしいですが、少し話せるようになりました。学校の勉強はむづかしいですが、たくさんの友達できました。時々友達と遊びに行きます。萩ロータリーの例会にも行きます。ハイキングが大好きなので、ロータリーの会員と一緒にハイキングに行けるのがとても楽しいです。着物フェスティバルで日本の着物を着ました。とてもうれしかったです。ホストファミリーはとてもやさしくて、親切にしてくれます。もうすぐホストファミリーと一緒に京都に行きます。とても楽しみにしています。みなさんよろしくお願いします。



日本の文化や習慣を全身で吸収しているシェイエンさんの今後が楽しみです。

シェイエンさんのコメントです

学校はみんな親切にしてくれて楽しいです。日本語はむづかしいですが、少しずつみんなの言うことがわかってきました。同じ学年のフィンランドからの留学生とも仲よくなりました。ホストファミリーのみなさんもととてもやさしくしてくれて、日本舞踊を教えてくださいました。10月には着物を着て、敬老会でおどりました。とても緊張しましたが、楽しかったです。これからたくさん友達を作りたいと思います。





ジョセフ・リーバーマンさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(広島西RC) 中村 哲朗

青少年交換学生のJoseph Lieberman君(ニックネームはジョーイー)が米国カリフォルニア州ムアーパークから広島に到着したのは2014年8月15日でした。彼は明るく社交的な性格で誰からでも好かれる好青年で、広島市佐伯区にある「広島なぎさ高等学校」に通っています。8月の終わりから学校が始まりましたが、ジョーイー君が所属するクラスの女子生徒を中心に「今度、イケメンのアメリカ人が私たちのクラスに来るらしい」という噂で彼を一目見ようとする生徒が続出したと聞いています。ジョーイー君の素直で優しい性格によって、直ぐに多くの友達ができ、毎日一緒に学業やスポーツを楽しんでいます。日本語も大分上達して来ており、たまに「わからん」といった広島弁を使うようになってるのに驚きますし、帰国するまでに日本語をマスターするつもりで広島市内にある日本語学校にも通っています。最初のホストファミリーを受けて頂いた当クラブの原会員、現在2軒目のホストファミリーを受けて頂いている梶会員と恵まれた家庭環境に居住していますので、本人は広島での生活に大変満足しているようです。

マリア・フェルナンダさんの紹介と近況

青少年交換受入学生カウンセラー(広島西RC) 沖 清

メキシコより青少年交換受入学生で17歳のマリア・フェルナンダさんは、ロータリアンである祖父の勧めもあり喜んで来日されました。運輸業役員の父、学校長の母、4歳違いの妹との4人家族です。

勿論、高校での成績は優秀ですが、13歳の時にテコンドーの黒帯を取得し、州の大会や国内大会で金、銀、銅を獲得し、活発な活動をされています。現在鈴峰高校では「なぎなた」を楽しんでおられます。

広島西ロータリークラブでの初めての例会では、自己紹介をスペイン語、流暢な英語、たどたどしい日本語と3カ国語で話されましたが、今ではゆっくりですが、確実に日本語で話されています。

先日の修学旅行では、メキシコの隣にあるのに東京のディズニーランドに生まれて初めて行ったと、楽しそうに日本語で報告してくれました。ホストファミリーにも京都や広島の観光に連れて行ってもらい日本の文化を学んでいます。

ジョセフさんのコメントです

みなさん、こんにちは。Joey Liebermanです。わたしはがっこうでべんきょうしています。とてもたいへんです。いま130ぐらいのかんじがわかります。まいしゅうげつようび(月よう日)はスポーツセンターでバトミントンをしてあそびます。たくさんともだちがいます。まいにちがっこうもともだちがいるからたのしいです。きょうはたくさんゆきがふっています。ほんとうにびっくりしました。あしたがっこうのクラスマッチでばくはバレーボールをします。らいしゅうはがっこうのけんしゅうりょこう(educational school trip)でほっかいどうにいきます。ほっかいどうでスキーをたのしみます。そのあとおしょうがつをいわいます。ありがとうございます。ロータリークラブ。日本がすごくたのしいです。



マリアさんのコメントです

こんにちは。わたしはマリアです。ひろしまにきて4か月になります。おこのみやきが、一ばんおいしかったです。日本ごはむずかしいけど、かぞくがおしてくれます。11月にへいわスピーチコンテストにさんかしました。いいけいけんができました。がっこうのぶんかさいがおもしろかったです。わたしは日本のせいかつがすきです。



国際ロータリー第2710地区 2014-15年度 74RCの会員増減・出席率

2014年 12月度

グループ	クラブ名	例 会 数	出席率 (%)		会員数					
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度		
						末日	内女性	入会者	退会者	増減
グループ1	長 門	3	82.83	89.39	29	29	4	0	0	0
	下 関	4	84.78	80.08	47	47	2	2	2	0
	下関中央	3	92.58	89.04	28	28	4	0	0	0
	下 関 東	3	84.62	84.25	47	55	0	8	0	8
	下 関 北	3	91.66	91.79	41	42	0	2	1	1
	下 関 西	4	88.16	84.65	35	37	1	3	1	2
	油 谷 湾	3	96.3	96.64	11	9	0	1	3	-2
計			88.7	87.98	238	247	11	16	7	9
グループ2	萩	3	97.37	96.16	52	53	0	2	1	1
	萩 東	3	100	99.85	21	20	0	2	3	-1
	美 祢	4	79.63	77.02	23	23	0	2	2	0
	小野田	3	86.98	84.34	41	41	2	0	0	0
	宇 部	3	92.29	90.33	49	48	2	1	2	-1
	宇部東	2	70.84	68.94	14	14	2	0	0	0
	宇部西	3	88.67	92.35	49	50	1	1	0	1
計			87.97	87	249	249	7	8	8	0
グループ3	防 府	3	87.82	86.87	50	54	0	4	0	4
	防府北	4	81.58	91.23	19	19	2	0	0	0
	防府南	4	91.22	87.47	36	37	9	1	0	1
	山 口	3	94.5	94.22	55	58	4	4	1	3
	山口県央	4	93.19	92.31	36	37	1	1	0	1
	山 口 南	3	90	87.77	39	39	5	1	1	0
計			89.72	89.98	235	244	21	11	2	9
グループ4	光	4	92.86	94.38	45	46	0	1	0	1
	周南西	3	96.53	96	46	49	5	3	0	3
	徳 山	4	95.64	94.23	50	54	1	5	1	4
	徳山セントラル	4	91.38	91.86	28	29	1	1	0	1
	徳 山 東	4	97.53	96.99	52	51	0	2	3	-1
	計			94.79	94.69	221	229	7	12	4
グループ5	岩 国	4	77.15	80.12	61	65	0	4	0	4
	岩国中央	4	92.45	88.27	38	40	3	3	1	2
	岩 国 西	3	85.26	85.84	55	52	3	0	3	-3
	柳 井	3	100	100	34	34	2	0	0	0
	柳井西	4	97	97.66	28	27	2	0	1	-1
	計			90.37	90.38	216	218	10	7	5
グループ6	広 島	3	100	99.62	114	123	0	13	4	9
	広島安芸	3	94.74	98.34	39	39	2	0	0	0
	広島安佐	3	93.65	92.73	19	21	1	2	0	2
	広 島 東	4	99.47	99.3	89	98	4	9	0	9
	広 島 北	4	99.7	99.95	81	85	0	6	2	4
	広島陵北	4	98.15	98.68	55	55	3	1	1	0
	大 竹	3	87.25	89.66	31	32	0	1	0	1
計			96.14	96.9	428	453	10	32	7	25

グループ	クラブ名	例 会 数	出席率 (%)		会員数						
			当月	平均	年度初 (7/1)	当 月		本 年 度			
						末日	内女性	入会者	退会者	増減	
グループ7	広島中央	3	99.09	99.85	72	75	8	3	0	3	
	広島廿日市	4	85.29	87.5	37	38	1	1	0	1	
	広島城南	3	98.33	98.56	57	63	3	6	0	6	
	広 島 南	3	100	99.75	88	92	0	5	1	4	
	広島東南	4	100	100	86	89	11	5	2	3	
	広島西南	4	100	100	62	62	4	1	1	0	
	広 島 西	3	100	100	75	77	0	3	1	2	
	計		97.53	97.95	477	496	27	24	5	19	
グループ8	江 田 島	4	95.84	94.46	19	18	0	0	1	-1	
	東 広 島	4	96.55	98.88	31	30	2	1	2	-1	
	東広島21	4	84.38	79.33	18	16	3	0	2	-2	
	呉	4	92.37	91.11	68	74	1	7	1	6	
	呉 東	4	98.34	96.07	28	31	0	3	0	3	
	呉 南	3	89.7	90.34	56	55	3	1	2	-1	
	西 条	4	100	100	39	40	1	1	0	1	
	計		93.88	92.88	259	264	10	13	8	5	
グループ9	広島空港	4	82.14	86.85	22	22	3	0	0	0	
	因 島	3	79.17	86.27	26	24	1	0	2	-2	
	三 原	3	93.23	93.08	64	64	1	2	2	0	
	尾 道	3	85.29	84.43	71	75	3	5	1	4	
	尾道東	3	84.92	87.67	51	51	0	0	0	0	
	瀬 戸 田	4	85.7	85.7	7	7	0	0	0	0	
	竹 原	3	84.68	87.31	36	37	4	1	0	1	
	計		85.02	87.33	277	280	12	8	5	3	
グループ10	府 中	4	90.49	83.92	32	32	0	1	1	0	
	福 山	4	91.21	95.58	83	85	0	4	2	2	
	福 山 東	4	94.03	93.8	50	49	3	1	2	-1	
	福山丸之内	4	90.91	96.55	33	33	1	0	0	0	
	鞆 の 浦	3	85.51	84.58	23	24	0	1	0	1	
	福山REC2710	4	92.31	95.89	26	26	4	0	0	0	
		計		90.74	91.72	247	249	8	7	5	2
グループ11	福山赤坂	4	79.38	76.32	43	42	4	2	3	-1	
	福 山 北	3	86.76	88.14	48	49	0	1	0	1	
	福 山 南	4	84.01	84.23	60	60	2	2	2	0	
	福 山 西	3	93.02	95	44	43	3	0	1	-1	
	松 永	4	88.27	89.93	49	49	2	0	0	0	
		計		86.29	86.72	244	243	11	5	6	-1
	グループ12	吉 舎	4	97.06	98.78	17	17	0	0	0	0
三 次		4	75.74	82.22	39	39	0	1	1	0	
三次中央		4	94.32	92.68	44	44	5	1	1	0	
庄 原		4	80.8	88.98	33	34	4	1	0	1	
東 城		4	92.86	94.34	19	21	1	2	0	2	
		計		88.16	91.4	152	155	10	5	2	3
第2710地区計			90.71	91.07	3243	3327	144	148	64	84	

新入会員紹介



高橋 克行

山口県央RC
2015年1月6日
税理士



中野 譲

徳山RC
2014年12月4日
土木工事



中川 雅之

広島RC
2014年12月16日
煙草配布



満田 一博

広島東RC
2014年12月10日
内科医



樽本 陽輔

広島北RC
2014年12月18日
人材派遣



松井 竜宣

広島中央RC
2014年12月8日
印刷



林田 博

広島西RC
2014年12月4日
ホテル



上川 哲也

東広島RC
2014年12月18日
介護用品販売



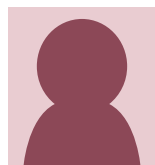
山中 興次

福山RC
2014年12月22日
損害保険



神原 宏尚

福山RC
2014年12月22日
弁護士



新入会員氏名

所属RC
入会日
職業分類

謹んで追悼の意を表します



広島安芸RC

故 今西 富生 殿

2015年1月6日ご逝去(享年88(満86)歳)

■ロータリー歴
1992-93年度 会長
米山功労者(3回)
ポールハリスフェロー
■職業分類
金型製造

文庫 通信

328号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

■最近のロータリー情報

2010年から活動を開始するロータリー・コーディネーター	村上 勘一	2010	1p	(D.2540月信)
コーディネーターニュース8月号 -RI戦略計画とコーディネーターの責務	金杉 誠	2014	1p	
ロータリーコーディネーターニュース9月号	安満 良明	2014	1p	(D.2760月信)
コーディネーターニュース10月号 -ロータリー公共イメージの推進	渡辺 敏彦	2014	1p	(D.2820月信)
コーディネーターニュース11月号 -「My Rotary」を活用しよう	高野孫左エ門	2014	1p	(D.2790月信)
全国ロータリー・コーディネーターセミナー	小船井修一	2014	6p	(D.2500月信)
ロータリーのいろは	深川 純一	2014	9p	(D.2650地区大会記念誌)
ふたつのロータリーモットー	久野 薫	2014	1p	(D.2680月信)
ロータリーの魅力	久野 薫	2014	1p	(D.2680月信)
国際ロータリーの変質「ロータリー失われた10年」	新藤 信之	2014	13p	

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館: 午前10時~午後5時 休館: 土・日・祝祭日

国際ロータリー 第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL: 082-506-0055 FAX: 082-263-2323 E-mail: info@ri2710.com URL: <http://ri2710.com/>